



2026年2月12日

各位

会社名 株式会社電通総研
代表者 代表取締役社長 岩本 浩久
(コード番号 4812 東証プライム)
問合せ先 エグゼクティブオフィス 靱木 直人
(TEL. 03-6713-6160)

剰余金の配当（増配）および次期配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2025年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。本件は2026年3月23日開催予定の第51回定時株主総会に付議する予定です。また、2026年12月期の配当予想を下記のとおりといたしましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2025年12月期（当期）の期末配当について

(1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年2月12日公表)	前期実績 (2024年12月期)
基準日	2025年12月31日	2025年12月31日	2024年12月31日
1株当たり配当金	62円00銭	58円00銭	54円00銭
配当金総額	4,040百万円	—	3,518百万円
効力発生日	2026年3月24日	—	2025年3月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

当社グループの配当の基本方針は、持続的な成長を実現するための内部留保を確保しつつ、適正かつ安定的な配当を継続することです。この基本方針のもと、業績成長と配当性向の向上を通して株主還元を強化しており、連結配当性向については、2027年12月期に50%を目指しております。

当期末の配当金については、1株当たり58円を予定しておりましたが、上記方針および当期の連結業績等を踏まえ、直近の配当予想から4円増配し、1株当たり62円といたしました。すでに実施済みの中間配当金とあわせ、年間配当金は1株当たり120円(前期比12円増)、連結配当性向は47.7%となる予定です。

2. 2026年12月期（次期）の配当予想について

当社は2026年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式を分割しました。次期（2026年12月期）の配当予想については、分割後の株式1株に対し、年間配当金45円（中間配当金22円50銭、期末配当金22円50銭）といたします。当期に比べ、分割後株式ベースで1株当たり5円の増配となり、連結配当性向は48.8%となる見込みです。

	第2四半期末	期末	合計
1株当たり配当金	22円50銭	22円50銭	45円00銭

以上